

平成23年行政事業レビューシート ( 警察庁 )

<b>事業名</b>	サイバー犯罪取締りの推進		<b>担当部局庁</b>	生活安全局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度(単年度事業)		<b>担当課室</b>	情報技術犯罪対策課		情報技術犯罪対策課長 四方 光		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	7 情報セキュリティの確保				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	インターネット上に氾濫する違法情報・有害情報については大きな社会問題となっており、サイバー空間における国民の安心を確保するため、サイバー犯罪、違法情報・有害情報に対する体制の強化を推進する。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	各都道府県警察で必要となるサイバー犯罪捜査用の資機材(パソコン、ソフトウェア、プリンタ、携帯電話、デジタルビデオカメラ線等)を整備する。							
<b>実施方法</b>	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	42	33	
		補正予算	-	-	-	0		
		繰越し等	-	-	-	0		
		計	-	-	-	42	33	
	執行額	-	-	-				
執行率(%)	-	-	-					
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	(成果目標) サイバー犯罪の取締りの強化 (参考指標) サイバー犯罪の検挙件数		成果実績	件	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	サイバー犯罪捜査用資機材を整備した都道府県警察数		活動実績 (当初見込み)	県	-	-	-	( - ) ( 13 )
<b>単位当たりコスト</b>	41,710千円 / 事業		算出根拠	総事業費				
平成23・24年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	備品費	41	23	調達機器の精査及び人数に合わせた整備数、情報追跡班に掛かる経費				
	消耗品費	0.3	0.8					
	借料損料		6					
	雑役務費		3					
	光熱水費		1					
計	42	33						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本件については、未執行である。 事業の成果目標については、適切に設定されている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>事業の執行に当たっては、競争性を確保した調達を行うなど、執行額の削減に努めること。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	<p>特になし</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
	<p>特になし</p>		